

平成 18 年（2006 年）研究業績

学術論文（英文）

1. Hatakeyama, S., Yaegashi, T., Oikawa, Y., Fujiwara, H., Mikami, T., Takeda, Y. and Satoh, M. **Expression pattern of adhesion molecules in junctional epithelium differs from that in other gingival epithelia.** J. Periodont. Res. 41: 322-328 (2006)

学会発表

【国際学会】

1. Sasaki, D., Yaegashi, T., Yamaura-Tanaka, C., Kunimatsu, K. **Two-dimensional quantitative analysis of rat alveolar bone regeneration.** 84th General Meeting of International Association for Dental Research, Jun. Brisbane, Australia
2. Uemura, T., Kunimatsu, K., Watanabe, A., Murai, O., Tachibana, T. **Relationship between Merkel cells and gingival inflammation in periodontal disease.** 92nd Annual Meeting of the American Academy of Periodontology in Collaboration with the Japanese Society of Periodontology, Sep. San Diego, USA

【国内学会（全国）】

1. 國松和司, 及川弘美, 阿部仰一, 山口靖彦
アムロジピン誘発性歯肉増殖症の一治療例
第 49 回春季日本歯周病学会学術大会. 4 月. 千葉
2. 吉田康夫, 伊東俊太郎, 國松和司, 加藤裕久
改变多糖の作製と解析による口腔レンサ球菌の 3G 型レセプター多糖合成機構の解明
第 48 回歯科基礎医学会学術大会. 9 月. 鶴見
3. 伊東俊太郎, 吉田康夫, 國松和司, 加藤裕久
anginosus グループに属するレンサ球菌の硫化水素産生能
第 48 回歯科基礎医学会学術大会. 9 月. 鶴見
4. 山田ありさ, 吉田康夫, 伊東俊太郎, 國松和司, 加藤裕久
口腔バイオフィルム形成に関する細胞壁多糖を保有するレンサ球菌の検出
第 48 回歯科基礎医学会学術大会. 9 月. 鶴見
5. 遠藤憲行, 八重柏隆, 渡邊亜樹子, 岩田武久, 櫻田光男, 木村重信, 國松和司
歯周病原性細菌の感染実態—歯周炎患者別および部位別検索—
第 49 回秋季日本歯周病学会学術大会. 10 月. 大阪
6. 藤原英明, 八重柏隆, 國松和司
IL-6 が歯根膜細胞の bFGF 発現に与える影響について
日本歯科保存学会 2006 年度秋季学術大会(第 125 回). 11 月. 鹿児島

【国内学会（地方）】

1. 塩山 司, 伊藤創造, 武部 純, 横田光正, 石川義人, 宮手浩樹, 八重柏隆, 柴崎 信, 佐藤 雅仁, 鈴木哲也, 朝岡昌弘, 高橋直子, 石橋寛二, 三浦廣行
口腔インプラント室における 11 年 9 か月の臨床統計
岩手医科大学歯学会第 61 回例会. 2 月. 盛岡
2. 岸光 男, 木村重信, 米満正美, 國松和司
統合講義におけるプレ・ポストテストの選択肢の設定について
岩手医科大学歯学会第 61 回例会. 2 月. 盛岡